

索引

ア	アオイトトンボ (アオイトトンボ科)	71	ウスカワマイマイ (オナジマイマイ科)	217
	アオスジアゲハ (アゲハチョウ科)	12	ウスバカゲロウ (ウスバカゲロウ科)	204
	アオドウガネブイブイ (コガネムシ科)	88	ウスバキトンボ (トンボ科)	73
	アオハナムグリ (コガネムシ科)	90	ウスバツバメ (マダラガ科)	50
	アオマツムシ (コオロギ科)	160	ウチスズメ (スズメガ科)	45
	アオモンイトトンボ (イトトンボ科)	70	ウバタマムシ (タマムシ科)	108
	アオヤンマ (ヤンマ科)	65	ウラギンシジミ (ウラギンシジミ科)	23
	アカシジミ (シジミチョウ科)	22	ウラナミシジミ (シジミチョウ科)	21
	アカタテハ (タテハチョウ科)	24	ウリハムシ (ハムシ科)	105
	アカヤスデ (ヤケヤスデ科)	215	エ	
	アキアカネ (トンボ科)	67	エサキモンキツノカメムシ (カメムシ科)	143
	アゲハ (アゲハチョウ科)	8	エンマコオロギ (コオロギ科)	158
	アシダカガモ (アシダカガモ科)	212	オ	
	アブラゼミ (ゼミ科)	131	オオアオイトトンボ (アオイトトンボ科)	71
	アブラムシ (アブラムシ科)	99	オオカマキリ (カマキリ科)	169
	アメリカシロヒトリ (ヒトリガ科)	51	オオキンカメムシ (カメムシ科)	141
	アメンボ (アメンボ科)	190	オオコフキコガネ (コガネムシ科)	86
	アワフキムシ (アワフキムシ科)	138	オオシオカラトンボ (トンボ科)	75
イ	イエバエ (イエバエ科)	199	オオスカシバ (スズメガ科)	44
	イタドリハムシ (ハムシ科)	104	オオスズメバチ (スズメバチ科)	176
	イチモンジセセリ (セセリチョウ科)	40	オオゾウムシ (オサゾウムシ科)	117
	イボバッタ (バッタ科)	152	オオヒラタシデムシ (シデムシ科)	127
ウ	うどんげの花	205	オオミズアオ (ヤママユガ科)	47
	ウシカメムシ (カメムシ科)	139	オオミノガ (ミノガ科)	48
	ウスアカクログモクムシ (ゴミムシ科)	125	オオヤマトンボ (エソトンボ科)	66
			オカダンゴムシ (ダンゴムシ科)	213
			オカメコオロギ (コオロギ科)	157

	オサムシ (オサムシ科)	122		クビキリギス (キリギリス科)	164
	オゾロアシナガソウムシ (ソウムシ科)	116		クマゼミ (セミ科)	130
	オトシブミ (オトシブミ科)	118		クマバチ (ミツバチ科)	180
	オナジマイマイ (オナジマイマイ科)	216		クラズミウマ (カマドウマ科)	168
	オニヤンマ (オニヤンマ科)	63		クルマバッタモドキ (バッタ科)	149
	オンブバッタ (バッタ科)	146		クロアゲハ (アゲハチョウ科)	10
カ	カタツムリ (デンデンムシ)	216		クロイトトンボ (イトトンボ科)	71
	カゲロウ	195		クロオオアリ (アリ科)	186
	カナブン (コガネムシ科)	87		クロコノメチョウ (ジャノメチョウ科)	39
	カニグモ (カニグモ科)	211		クロゴキブリ (ゴキブリ科)	198
	カネタタキ (コオロギ科)	159		クロヤマアリ (アリ科)	187
	カノコガ (カノコガ科)	55		クワカミキリ (カミキリムシ科)	97
	カブトムシ (コガネムシ科)	84	ケ	ケラ (ケラ科)	155
	カマキリタマゴカツオブシムシ (カツオブシムシ科)	171		ゲジ (ゲジ科)	214
	カメムシ (カメムシ科)	140	コ	ゲンシボタル (ホタル科)	113
	ガザミグモ (カニグモ科)	211		コアオハナムグリ (コガネムシ科)	90
キ	キアゲハ (アゲハチョウ科)	9		コカマキリ (カマキリ科)	171
	キイロテントウ (テントウムシ科)	103		コガネグモ (コガネグモ科)	210
	キセルガイ	218		コギセル (キセルガイ科)	217
	キタテハ (タテハチョウ科)	26		コクソウムシ (オサソウムシ科)	117
	キチョウ (シロチョウ科)	17		コクワガタ (クワガタムシ科)	91
	キハダカニグモ (カニグモ科)	211		コシアキトンボ (トンボ科)	76
	キボシアシナガバチ (スズメバチ科)	177		コシマゲンゴロウ (ゲンゴロウ科)	194
	キマダラセセリ (セセリチョウ科)	40		コバネイナゴ (バッタ科)	150
	キマワリ (ゴミムシダマシ科)	123		コフキトンボ (トンボ科)	78
	キリギリス (キリギリス科)	166		コマチグモ (フクログモ科)	209
	ギンヤンマ (ヤンマ科)	64		コマツモムシ (アメンボ科)	191
ク	クサカゲロウ (クサカゲロウ科)	205		コムラサキ (タテハチョウ科)	27
	クサキリ (キリギリス科)	163		コモリグモ (ドクグモ科)	212
	クサグモ (タナグモ科)	209		ゴキブリ (ゴキブリ科)	198
	クシコメツキ (コメツキムシ科)	110		ゴマダラカミキリ (カミキリムシ科)	96
	クチベニマイマイ (オナジマイマイ科)	216	サ	ゴマダラチョウ (タテハチョウ科)	28
	クツワムシ (キリギリス科)	165		ササグモ (ササグモ科)	212
	クヌギカメムシ (クヌギカメムシ科)	140		サトキマダラヒカゲ (ジャノメチョウ科)	36
				サビキコリ (コメツキムシ科)	109

	シオカラトンボ (トンボ科)	74		ツマグロヒョウモン (タテハチョウ科)	33
	シオヤアブ (ムシヒキアブ科)	184		ツユムシ (キリギリス科)	167
	シマハナアブ (ハナアブ科)	185	テ	テントウムシ (テントウムシ科)	100
	シヨウジョウトンボ (トンボ科)	72		テングチョウ (テングチョウ科)	42
	シヨウリヨウバッタ (バッタ科)	147	ト	トゲナナフシ (トビナナフシムシ科)	173
	シロスジカミキリ (カミキリムシ科)	94		トノサマバッタ (バッタ科)	148
	シロテンハナムグリ (コガネムシ科)	89		トビイロケアリ (アリ科)	188
	シグモ (シグモ科)	209		トビイロシワアリ (アリ科)	188
	ジャノメチョウ (ジャノメチョウ科)	34		トビケラ (トビケラ科)	196
	ジヨロウグモ (コガネグモ科)	210		トビズムカデ (オオムカデ科)	214
ス	スジグロシロチョウ (シロチョウ科)	16		トラフシジミ (シジミチョウ科)	23
	スズムシ (コオロギ科)	182		トラマルハナバチ (ミツバチ科)	179
セ	セアカヒラタゴミムシ (ゴミムシ科)	126		ドウガネブイブイ (コガネムシ科)	88
	セイヨウミツバチ (ミツバチ科)	182	ナ	ナメクジ (ナメクジ科)	218
	セグロアシナガバチ (スズメバチ科)	177		ナガコガネグモ (コガネグモ科)	210
	セスジツユムシ (キリギリス科)	167		ナガヒョウタンゴミムシ (ヒョウ タンゴミムシ科)	124
	セミ (セミ科)	129		ナガメ (カメムシ科)	142
ソ	ソウムシ (ソウムシ科)	115		ナツアカネ (トンボ科)	67
タ	タイコウチ (タイコウチ科)	192		ナナフシ (ナナフシモドキ) (ナ ナフシムシ科)	172
	タイワンウチワヤンマ (サナエトンボ科)	62		ナナホシテントウ (テントウムシ科)	101
	タマムシ (タマムシ科)	107		ナミアゲハ (アゲハチョウ科)	8
	ダイミョウバッタ (バッタ科)	148		ナミギセル (キセルガイ科)	217
	ダンゴムシ (ダンゴムシ科)	213		ナミテントウ (テントウムシ科)	100
チ	チッチゼミ (セミ科)	134		ナミマイマイ (オナジマイマイ科)	216
	チャドクガ (ドクガ科)	52	ニ	ニイニイゼミ (セミ科)	132
	チャバネセセリ (セセリチョウ科)	41		ニクバエ (ニクバエ科)	212
	チョウセンカマキリ (カマキリ科)	171		ニジュウヤホシテントウ (テントウムシ科)	102
	チョウトンボ (トンボ科)	79		ニホンミツバチ (ミツバチ科)	181
	チョッキリ (オトシブミ科)	118	ノ	ノコギリカミキリ (カミキリムシ科)	95
ツ	ツクツクボウシ (セミ科)	133		ノシメトンボ (トンボ科)	67
	ツチイナゴ (バッタ科)	151	ハ	ハエトリグモ (ハエトリグモ科)	211
	ツノトンボ (ツノトンボ科)	206		ハナムグリ (コガネムシ科)	90
	ツバメシジミ (シジミチョウ科)	19		ハマダンゴムシ (ダンゴムシ科)	213
	ツマキチョウ (シロチョウ科)	17			
	ツマグロキチョウ (シロチョウ科)	18			

	ハラヒロカマキリ (カマキリ科)	170		マツカレハ (カレハガ科)	54
	ハラヒロトンボ (トンボ科)	77		マツムシ (コオロギ科)	161
	ハルゼミ (セミ科)	134		マメコガネ (コガネムシ科)	85
	ハンミョウ (ハンミョウ科)	121		マユタテアカネ (トンボ科)	67
	ババヤステ (ヤステ科)	215		マルカメムシ (マルカメムシ科)	139
ヒ	ヒオドシチョウ (タテハチョウ科)	29		マルムシ (ダンゴムシ科)	213
	ヒカゲチョウ (ジャノメチョウ科)	38	ミ	ミスイロオナガシジミ (シジミチョウ科)	22
	ヒグラシ (セミ科)	134		ミズカマキリ (タイコウチ科)	193
	ヒシバツタ (ヒシバツタ科)	153		ミツカドコオロギ (コオロギ科)	156
	ヒトスシシマカ (カ科)	200		ミノムシ (ミノガ科)	48
	ヒメアカタテハ (タテハチョウ科)	25		ミヤマカミキリ (カミキリムシ科)	98
	ヒメウラナミジャノメ (ジャノメチョウ科)	37		ミヤマクワガタ (クワガタムシ科)	92
	ヒメクロオトシブミ (オトシブミ科)	120		ミンミンゼミ (セミ科)	134
	ヒメジャノメ (ジャノメチョウ科)	35	ム	ムギワラトンボ (トンボ科)	74
	ヒメハラナカツチバチ (ツチバチ科)	180		ムラサキシジミ (シジミチョウ科)	21
	ヒメボタル (ホタル科)	112	モ	モノサシトンボ (モノサシトンボ科)	71
	ヒョウタンゴミムシ (ヒョウタンゴミムシ科)	124		モモチョッキリ (オトシブミ科)	119
	ヒラタクワガタ (クワガタムシ科)	93		モンキアゲハ (アゲハチョウ科)	11
	ヒロオピトンボエダシヤク (シヤクガ科)	56		モンキチョウ (シロチョウ科)	18
	ヒロヘリアオイラガ (イラガ科)	49		モンシロチョウ (シロチョウ科)	16
	ヒロードハマキ (ハマキガ科)	57	ヤ	ヤコンオサムシ (オサムシ科)	122
フ	フキバツタ (イナゴ科)	154		ヤマトシジミ (シジミチョウ科)	19
	フタモンアシナガバチ (スズメバチ科)	178		ヤマトシロアリ (ミゾガシラシロアリ科)	201
ハ	ヘイケボタル (ホタル科)	113		ヤマナメクジ (ナメクジ科)	219
	ヘニイトトンボ (イトトンボ科)	71		ヤマムユガ (ヤマムユガ科)	46
	ヘニシジミ (シジミチョウ科)	20	ヨ	ヨコツナサシガメ (サシガメ科)	144
ホ	ホシヒメホウジャク (スズメガ科)	45		ヨトウムシ (ヤガ科)	124
	ホシミスジ (タテハチョウ科)	32		ヨモギハムシ (ハムシ科)	106
	ホソバセセリ (セセリチョウ科)	41	ル	ルリシジミ (シジミチョウ科)	20
	ホンヒラタアブ (ハナアブ科)	185		ルリタテハ (タテハチョウ科)	31
	ホソミホツネントンボ (アイトトンボ科)	71	ワ	ワラジムシ (ワラジムシ科)	213
	ホタル (ホタル科)	112			
	ホタルガ (マダラガ科)	53			
マ	マダラカマドウマ (カマドウマ科)	168			

あとがき

フィールドガイドとよなかの第三集として虫の本が計画され、話題にのぼりだしたのは、宿野の自然を紹介した第二集が完成に近づき、原稿が印刷にまわったころでした。

当初、虫に詳しい人が少なく、完成できるのかどうか不安でした。しかし、これから2年間かけて勉強するのだと思えば、これはまたよい機会に恵まれたと考えられないこともないと思い、なんとかやってみようと手探りの中をスタートしました。

それから何度か全員そろっての野外観察がはじまりました。服部緑地へ行き、昆虫採集でエノキの落ち葉や、ユキヤナギの葉などで蛹をさがしたり、土手を掘って越冬している虫を見つけたりしました。つかまえた成虫などは、研究所に持ち帰って標本作りもしました。

何回か会合を重ねるうちに、それぞれ受け持ちの分野を決め、撮影や採取などの資料集めに入りました。

しかし、これは当初予想したよりも大変なことでした。特に虫の撮影は、植物とちがい、近寄ると逃げられたり、せっかく撮った写真も虫の姿がわからないほど小さかったりで、なかなかうまくいきませんでした。この間に何回も会議を重ね、互いに集めた資料を持ち寄り、検討し、不十分な写真を確認していきました。最終的に不足した写真については外部の方の応援を求めるということで、やっと一段落しました。

原稿もそろい、ほとんど完成といったとき、思わぬ結果が待っていました。バブル崩壊による経済事情等から印刷製本の見通しが立たなくなったのです。本年三度目の正直で、やっと陽の目を見ることができました。難産の末、産まれた本です。この本が多くの人に見ていただき、少しでもお役に立てばと願っています。

最後にこの本を編集するにあたり、ご専門の立場からご指導いただきました兵庫県立「人と自然の博物館」の八木 剛先生、写真の提供にご協力いただいた方々に心から感謝申し上げます。

平成7年(1995年)
ガイドブックとよなか編集委員一同

参考文献

- 原色日本蝶類図鑑 保育社
原色日本蝶類生態図鑑 保育社
原色日本蛾類図鑑 保育社
原色日本蛾類幼虫図鑑 保育社
原色日本蝶類幼虫大図鑑Ⅰ、Ⅱ 保育社
朝日百科 動物たちの地球 朝日新聞社
自然ガイド むし 文一総合出版
フィールド図鑑 チョウ 東海大学出版会
MDK NEWS vol. 30 no. 82 虫同友会
Crude no. 39 大阪昆虫同好会
野外ハンドブック・12 甲虫 山と溪谷社
原色日本昆虫図鑑 上・下 保育社
原色昆虫大図鑑 Ⅱ 北隆館
身近な昆虫 (ポケット図鑑)
日本昆虫協会編 主婦の友社
学習科学図鑑 昆虫2 甲虫他 学研
学研の観察図鑑 昆虫1・2 学研
学研の観察図鑑 クモ 学研
フィールド図鑑 昆虫 東海大学出版会
自然ふしぎ観察シリーズ 昆虫 旺文社
日本産トンボ幼虫・成虫検索図説 東海大学出版会
野外観察図鑑 昆虫 旺文社
ポケット図鑑 昆虫 保育社
昆虫図鑑 保育社
フィールド版昆虫図鑑 東海大学出版会
ミニガイドNo.6 スズメバチとアシナガバチ
大阪自然史博物館
原色日本蜘蛛類大図鑑 保育社
原色蜘蛛類図説 北隆館
原色日本陸産貝類図説 保育社
学研の図鑑 クモ 学研
新日本動物図鑑 中 北隆館
自然観察入門 中公新書



編集委員

飯島 昌（豊中市立第七中学校）

石田 泰宏（豊中市立少路小学校）

糸谷 徹（豊中市立東丘小学校）

岡 恒夫（豊中市立第三中学校）

黒田 智一（豊中市立第十七中学校）

杉田 福松（豊中市立野畑小学校）

真野 隆夫（豊中市立第一中学校）

八木 静雄（豊中市立野田小学校）

山口 寿（豊中市立泉丘小学校）

河野猪太夫（豊中市立教育研究所）

中川 均（豊中市立教育研究所）

横山 賞三（豊中市立教育研究所）

表紙

清水 恵子（元・豊中市立第十四中学校）

写真同定

八木 剛（兵庫県立「人と自然の博物館」）

写真提供

易 寿史、加藤英寿、杉谷 篤、高橋 邦明、田淵 清

ガイドブック

とよなかーむしー

平成7年（1995年）9月

発行 豊中市教育委員会

調査・編集 豊中市立教育研究所

〒560 豊中市長興寺南3丁目5番2号

TEL (06) 862-4624

印刷 (株)関西廣濟堂

